

図書館へ行こう！

2016 上半期

芥川賞・直木賞 そろえています！

芥川賞

『コンビニ人間』

村田沙耶香/著

36歳未婚女性、古倉恵子。大学卒業後も就職せず、コンビニのバイトは18年目。これまで彼氏なし。ある日、婚活目的の新入り男性、白羽がやってきて、そんなコンビニ的生き方は恥ずかしいと突きつけられるが…。



直木賞

『海に見える理髪店』

荻原浩/著

ある想いを胸に秘め、古い理髪店を訪ねた「僕」と店主が交わす特別な時間。急逝した娘に代わり成人式に替え玉出席すべく奮闘する夫婦…。



休館情報

9/6(火)～9(金)

蔵書点検のため休館します。

ご不便おかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

10日(土)から通常開館します。

9・10月のイベント情報

- 9/10 14:00～ おはなし会
- 9/13 10:30～ 赤ちゃんおはなし会
- 9/17 14:00～ おはなし会
- 9/24 10:10～ マスクプレイ・オペレッタ
「うさぎとかめ」
- 14:00～ おはなし会
- 10/1 14:00～ おはなし会

劇団バク マスクプレイ・オペレッタ

9/24(土)「うさぎとかめ」開催！

全国で活躍中の劇団バクが今年もやってくる！等身大の人形たちが歌い踊る迫力いっぱいの劇団バク版「うさぎとかめ」原作の持つ痛快さをそのままに、楽しい踊りと歌で舞台を彩ります。



話題の新着本

『記憶の渚にて』 白石一文/著

世界的ベストセラー作家の兄の不審死と遺された謎だらけの随筆。記憶とは食い違う原稿の真実が明かされるとき、「世界」は大きく揺らぎはじめる。



『陸王』 池井戸潤/著

老舗足袋業者「こはぜ屋」の四代目社長は、会社存続のために足袋製造の技術を生かしたランニングシューズの開発を思い立つ。従業員20名の地方零細企業が一世一代の大勝負に打って出る！



『スタフ』 道尾秀介/著

移動デリで生計をたてる女性、夏都。偶然にも芸能界を揺るがすスキャンダルを知ってしまった彼女は、有名女優を守るため、緑色の髪をした美少女と共同戦線を張る。



『私が失敗した理由は』

真利幸子/著

順風満帆な人生から一転、鬱々とした生活を送る美緒。ある日、パート先の同僚のイチハラが、大量殺人事件を起こしたと聞く。イチハラの言葉を思い出した彼女は、あることを思いつき…。



今月のBEST本(7月の貸出回数上位本)

『コーヒーが冷めないうちに』

川口俊和/著

結婚を考えていた彼氏と別れた女、記憶が消えていく男と看護師、家出した姉とよく食べる妹。



『息子ってヤツは』

室井佑月/著

「あんた勉強が好きだから」という言葉を、くり返し使うのがミソである。室井佑月が、母子二人三脚で挑んだ受験を描く抱腹絶倒の子育てエッセイ。